

医薬品・医療機器分野に関する協力覚書

これまでインドとは医薬品・医療機器等に関する規制に関する協力覚書を締結し、医薬品等行政分野において、両国間で協力を進めてきたところ。今般、経済安全保障上の観点から、サプライチェーンの強化等に向けて、「日本国厚生労働省医政局とインド共和国化学肥料省医薬品局との間の医薬品・医療機器分野に関する協力覚書」（以下「MoC」という。）を取り交わす。

目的

- 医薬品・医療機器分野における貿易、産業、能力向上及び研究開発（R&D）の分野で、建設的な対話を積極的に促進し、協力を奨励すること。
- 国内医薬品サプライチェーンの強化を図り、もってグローバルサプライチェーンの強靱性向上に資すること。

協力分野

- 医薬品の貿易のさらなる発展に向けた積極的協力及び貿易に関する情報交換
- 日印両国における二国間投資の促進
- 医薬品・医療機器に関する共同研究開発プロジェクト
- 医薬品・医療機器分野における人材育成に向けた研修プログラム等の推進
- 政府の取組に関する情報交換

実施方法

- 合同作業部会（JWG）を設置し、MoCの協力内容の検討及びその実施状況の確認を行う。